政策	施 策	基本事業	*・前期計画期間の主な取組内容) 成果指標	単位	数值区分	29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度	前期計画期間(平成29年度~令和3年度)の主な取組
					目標値	0	0	0	0	0	
			土地利用に関する無届(未届)件数 (農地法・都市計画法・国土利用計画法)		実績値	0	3	3	5	2	・「立地適正化計画」(平成29年3月策定)において都市機能誘導区域及び居住誘導区域を設定し、多極ネットワーク型のコ
					達成率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		ンパクトな都市構造へと転換することで、持続可能なまちづくりへの誘導化を図った。 ・「都市計画マスタープラン」(平成20年8月策定)の中間見直しを行い、地域別構想の追加や作成時からの状況変化を反映
					目標値	8.5	8.0	7.5	7.0		した改定版を令和2~3年度にかけて作成した。 ・平成30年5月の西九州大学地域看護学部の開学に伴い、都市機能の充実を図るため、大学周辺の環境整備(道路・公園
			農業振興地域のうち農用地区域に占 める遊休農地の割合	%	実績値	8.1	8.2	8.4	8.0	8.0	駐車場・藩邸石橋等)を行った。 ・牛津地区の市街地活性化事業として都市再生整備計画を策定し、地域の活性化に繋がる取組を実施した。
	,計画的な土地利用の推	①計画に沿った土地利用の誘導 ②地域の特性を活かした拠点地区			達成率	104.9%	97.6%	89.3%	87.5%	81.3%	①牛津拠点地区市街地活性化推進事業として、「空き店舗活用モデル事業」(平成31年度~令和4年度終了予定)、「エリアマネジメント支援事業」(平成31年度~令和4年度終了予定)などを行った。
	' 進と効率的な都市づくり	の形成と相互連携 ③住宅地の整備や良質な住まいづ			目標値	35.0	37.0	38.0	39.0	40.0	②牛津駅周辺整備事業として、「市道牛津駅前線の高質化事業」(平成31年度~令和3年度)を行い、牛津駅周辺の高質化を図った。
		くりの促進	拠点地区が活力あると感じている市民 の割合	%	実績値	42.7	43.6	38.4	38.1	42.9	③居住人口の増加を目指し、牛津子育て支援集合住宅整備事業として「子育て支援集合住宅用地買収等」(平成31年度)、「市道牛津駅前支線2号整備事業」(平成31年度~令和4年度終了予定)を行い、整備を行った。 ④賑わい創出の交流拠点として牛津駅前広場整備事業実施設計(令和3年度~令和5年度終了予定)を行った。
			O H, L		達成率	122.0%	117.8%	101.1%	97.7%	107.3%	
					目標値	66.5	67.0	67.5	68.0	68.5	・小城市に新たに住宅を取得する子育て世代を対象とした定住促進住宅取得奨励金(平成28年度~平成31年度)の交付や借家に転入される世帯を対象とした移住促進転入奨励金(平成30年度~平成31年度)の交付を行った。
			小城市に住み続けたいと思う市民の割合	%	実績値	68.5	64.1	66.3	67.3	70.1	・定住推進のためオンライン移住相談会や、空き家発生抑制のための空き家セミナー及び相談会等を実施した。 ・牛津地区市営住宅の建て替えを行い、市民の住環境の向上を図った。
					達成率	103.0%	95.7%	98.2%	99.0%	102.3%	
					目標値	41.3	42.4	43.5	44.6	45.7	
		①居住周辺環境の整備保全と環境 衛生の充実 ②地域での環境意識の醸成	快適な居住環境で暮らせている市民の 割合	%	実績値	42.9	42.4	42.8	38.6	36.7	
	2. 民任理接办太史				達成率	103.9%	100.0%	98.4%	86.5%	80.3%	・快適な居住環境を目指し、生活排水路保全事業や不法投棄廃棄物対策事業等に取り組んだ。
			居住環境に関する要望件数		目標値	205	200	195	190	185	身近な居住環境の保全のため、行政区の環境衛生推進員や廃棄物不法投棄監視員と連携した活動に取り組んだ。 環境意識向上に向けた啓発として、エコフェスタを開催した。
				件	実績値	234	177	165	138	145	
政策1					達成率	87.6%	113.0%	118.2%	137.7%	127.6%	
住環境	<sup>3</sup> 給	①安全な水道水の供給 ②適切な水道事業運営・安定した経 営 ③水道施設の整備	水質検査の適合率	%	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
住みたい!と思う笑顔					実績値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
が集まるキレイなまち					達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		・安全な水道水の提供のため、水質検査適合率100%を維持し、適切な維持管理の徹底を行った。 ・健全で安定した水道事業運営を行うため、確実な水道料金徴収事務を行った。
D1445					目標値	89.0	89.0	89.0	89.0		・水道事業運営基盤強化のため、令和2年度より簡易水道特別会計を上水道事業に統合を行った。 ・財政・技術の両面にわたって運営基盤を強化するため、令和2年度より、西佐賀水道企業団が佐賀西部広域水道企業団
					実績値	89.7	90.0	86.9	86.8		に広域統合し、小城市内については小城市水道事業給水区域以外(三日月町(甘木、久米、本告を除く)、牛津町、芦刈町) へ給水を行っている。
			(参考)佐賀西部広域水道の水質検査 の適合率		達成率 目標値	100.8%     101.1%     97.6%     97.5%     96.2%     ・水道水の安全供給のため、管網整備事業による       100.0     100.0     100.0     100.0     100.0	・水道水の安全供給のため、管網整備事業により水圧低下の改善、断水区域の減少を図った。 ・未給水区域解消のため、スマートインターチェンジ整備事業に伴い、配水施設(原田南部地区)の整備を行った。				
				1 %	実績値		100.0				※佐賀西部広域水道企業団給水エリア・・・小城市(三日月町(甘木、久米、本告を除く))、牛津町、芦刈町)、多久市、江北
			(参考)佐賀西部広域水道の有収率		目標値	100.0 89.7	89.7	100.0	100.0 89.7		町、大町町、武雄市、嬉野市、白石町
			※令和2年度の統合により、有収水量の決算月を 調整したため、通常より有収水量が少なくなって		日 標 他 実 績 値	89.7	89.7	89.7	77.1	89.7 90.2	
			いる。		目標値	55.4	57.9	60.4	63.0	65.9	
			下水道普及率		実績値	51.5	51.7	52.7	53.3	54.5	
				1 1	達成率	93.0%	89.3%	87.3%	84.6%	82.7%	
					目標値	68.3	70.2	71.8	73.3	74.6	
			下水道水洗化率	%	実績値	68.3	69.7	71.3	72.3	72.4	・継続的かつ効率的な汚水処理を行うため、令和3年度より下水道による汚水処理区域と市営浄化槽による汚水処理区域
	4 下水処理の充実	①下水道環境の整備 ②下水道の加入及び水洗化の向上			達成率	100.0%	99.3%	99.3%	98.6%	97.1%	の見直しに着手した。 ・計画的な経営基盤の強化と安定した下水道事業の運営のため、令和2年度より公営企業会計へ移行した。
	4 下小処理の元美	③安定した下水道事業の運営及び 経営	汚水処理人口普及率		目標値	79.6	81.2	82.7	84.2	86.1	・下水道企業会計健全化のため、小城市下水道事業経営戦略及び使用料改訂検討に着手した。 ・長期的な視点で下水道施設全体の老朽化に対応した施設管理の適正化を図るため、ストックマネジメント計画策定検討に
				%	実績値	77.8	78.5	79.2	81.1	02.0	着手した。
					達成率	97.7%	96.7%	95.8%	96.3%	95.9%	
					目標値	83.8	84.3	84.7	85.1	85.2	
			汚水処理人口水洗化率	1 1	実績値	84.7	85.3	85.9	86.8	87.1	
					達成率	101.1%	101.2%	101.4%	102.0%	102.2%	

政策	施策	基本事業	成果指標	単位	数值区分	29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度	前期計画期間(平成29年度~令和3年度)の主な取組
					目標値	562.0	561.0	560.0	559.0	558.0	
			家庭系廃棄物市民1人あたり排出日量	g	実績値	558.6	566.3	577.0	596.3	610.7	
政策1 住環境					達成率	100.6%	99.1%	97.1%	93.7%	91.4%	<ul><li>み減量化の促進のため、出前講座等を実施し、ごみ発生抑制への意識改革に向けた啓発活動へと取り組んだ。</li></ul>
		①ごみ減量化の推進 ②分別意識の向上とリサイクルの	事業系廃棄物事業所1社あたり排出日 量		目標値	16.7	16.4	16.1	15.8	15.5	
住みたい!と思う 笑顔	5 循環型社会の形成	推進 ③ごみ処理体制の充実		kg	実績値	15.2	14.8	15.2	14.5	12.7	において資源の分別を促した。 令和2年4月から共用開始した「クリーンヒル天山」の稼働と併せ、廃棄物中継センタ―において、ごみ処理体制の充実を
が集まるキ レイなまち					達成率	109.9%	110.8%	105.9%	109.0%	122.0%	
7 1765			(参考)ごみ減量化に取り組んでいる市	%	目標値	79.0	79.7	80.4	81.1	82.0	
			民の割合	70	実績値	78.9	76.9	81.0	87.4	87.0	
					目標値	66	66	66	66	66	
			市道が適切な管理がされていないこと での要望件数	件	実績値	64	63	52	60	53	
					達成率	103.1%	104.8%	126.9%	110.0%	124.5%	・・道路の適切な維持管理として、随時、市内各地区区長より要望された箇所、また、職員の道路パトロールの点検結果を基
	, 道路の保全と交通網の	①幹線道路の適切な維持管理	ま中の学塾について 日め地ナマにも		目標値	34.0	35.0	35.0	35.0	35.0	* 中州2 千皮に 小城市追応桐並浦市四」(市四朔山・中州0 千皮、伽は20千/で火たし、古代市四寺C並占した小城市即川
	1 定路の休主と文通柄の 充実	②国・県道へ接続する道路交通網の整備・充実	市内の道路について、目的地まで行き やすいと思う市民の割合	%	実績値	32.5	34.6	33.0	21.6	23.3	計画区域全体の骨格的な道路網の検討を行い、併せて長期間未着手となっている計画道路について見直しを行った。 ・地域公共交通の充実を図るため、高齢者等に対し免許返納による利用料の減免などの利用促進に繋がる事業を実施し
		③地域公共交通の利用促進			達成率	95.6%	98.9%	94.3%	61.7%	1	・令和3年度に  小城市地域公共父哺計画  (計画期間:令和4年度~令和8年度)を策定し、今後の地域公共父甫の利沽用
			公共交通機関を便利だと思う市民の割		目標値	39.5	39.5	39.5	39.5		向上を図った。
政策2			公共父通機関を使利にと思う印氏の制合	<sup>1</sup> %	実績値	39.1	40.9	38.1	27.6	34.7	
交通					達成率	99.0%	103.5%	96.5%	69.9%	87.8%	
安全にみん	2 交通安全対策の充実	①交通安全に関する講習・啓発の 推進 ②交通安全の環境整備	人口1万人あたりの人身事故発生件数	件	目標値	105.3	102.7	100.0	97.3	94.5	
なが行き交 うまち					実績値	100.7	87.2	70.2	56.3	47.1	
					達成率目標値	104.6% 144.3	117.8% 140.4	142.4%	172.9% 131.4	200.7%	
			人口1万人あたりの交通事故死傷者数	人	日標他 実績値	126.4	112.5	135.9 96.5	73.2	126.8 63.8	<ul><li>・市内小学校、幼保育園での新学期における交通安全教室を継続して実施した。</li><li>・交通安全協会、交通指導員等による定期的な街頭指導を実施した。</li></ul>
					達成率	114.2%	124.8%	140.8%	179.5%		・高齢者安全対策として、高齢者運転講習、高齢者学級等を活用した出前講座、高齢者宅訪問による啓発等を実施した。 ・警察、道路管理者等と連携した、通学路を含む道路の点検及び要望(危険個所)対応等交通安全対策を実施した。
			(参考)人身事故発生件数	件	目標値		460	445	430		ゾーン30の導入(三日月小周辺、長神田地区、甲柳原地区、寺町地区) ハンプの導入(三日月小北)
					実績値	441	381	307	244	205	
					目標値		629				
			(参考)交通事故死傷者数	人		651		605	581	557	
					実績値	574	492	421	318	278	
			自然環境が保全されていると思う市民		目標値	24.0	24.8	25.6	26.4	27.2	
			日然現場が休主されているとぶり の割合	%	実績値	23.0	21.5	20.9	21.4	22.0	環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るためのマスタープランとして位置づけられている「小城市環境 基本計画」の第2次計画を平成29年度に策定した。(計画期間:平成30年度~令和8年度)
	1 自然環境の保全	①自然環境保全の啓発 ②自然環境保全活動の推進			達成率	95.8%	86.7%	81.6%	81.1%	80.9%	・令和3年2月23日のゼロカーボンシティ宣言を機に、令和3年度に「小城市環境基本計画」を地球温暖化対策の推進に関す
		S. S	自然環境の保全活動に取り組んでいる		目標値	23.4	24.2	25.0	25.8	20.0	・行政区に1名の環境衛生推進員を委嘱し、ごみの資源化を図り、リサイクルを進めていくために必要な廃棄物の分別についての指導や不法投棄の抑制などの対策を行った。
政策3			市民の割合	%	実績値	26.3	23.8	56.7	12.0	14.3	
自然·歴史· 文化					達成率目標値	112.4%	98.3%	226.8%	46.5%	53.8%	
歴史、文化			歴史、文化・芸術活動に取り組んでい	%	日標他 実績値	11.2	12.0	12.8	13.6	14.2	
と歩んでい			る市民の割合	%	<u>美績</u> 他 達成率	15.4 137.5%	11.9 99.2%	12.6 98.4%	10.1 74.3%	12.1	┃ ┃ ┃ ・平成29年に小城鍋島400年、また、平成29年から平成31年にかけて小城明治維新150年記念事業として関連する展示会や
く自然豊か なまち		①歴史、文化・芸術に関する情報の			達成率 目標値	83	99.2%	98.4%	74.3%	85.2%	講演会を行った。
		提供と施設の活用 ②伝統芸能の継承	文化財の指定件数	仕	実績値	85	86	87	88	20	・令和3年に国史跡土生遺跡発見50年の特別展を開催した。 ・伝統芸能を保存し、後世に継承していく取り組みとして、伝統芸能団体へ補助金を交付するなどの支援を行った。
	113 300.20	③文化財の適正な保存		件	達成率	102.4%	102.4%	102.4%	102.3%		・平成29年度の台風により破損した佐賀県重要文化財の星巌寺楼門鯱瓦の修復に向けて、朝日文化財団、佐賀県、所有者との調整を行い鯱瓦作成の支援を行った。
					目標値	0	102. <del>4</del> /0	0	102.0%	102.0/0	・文化財の適正な保存に向けて、小城市指定4件、国登録有形文化財2件の指定及び登録につなげた。
			(参考)文化財を適正に保存できなかった件数	件	実績値		1		0	0	
						0	1	0	0	U	

政策	施策	基本事業	成果指標	単位	数値区分	29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度	前期計画期間(平成29年度~令和3年度)の主な取組
					目標値	76.7	76.8	76.9	77.0	77.1	
			健康に関心を持って、継続して健康づく りに取り組んでいる市民の割合	%	実績値	74.2	70.5	76.8	79.0	82.6	・健康づくりの普及・啓発のため、平成28年度に行った小城市版健康都市宣言「おぎARK宣言」に基づき、体操や歩くことを推奨した事業の充実を図った。(ラジオ体操・健康づくり体操「あーも体操」・おぎARKウォーキング等)
	健康づくりと生涯スポー 1 ツの充実	づくり ②健康づくりの推進	712-12 71 11 10 20 31 11 12 32 13 11		達成率	96.7%	91.8%	99.9%	102.6%	107.1%	・関心・適性に応じてスポーツに参加できる環境づくりとして、スポーツ教室・スポーツ大会を実施した
		③ライフステージに応じたスポーツ の推進と施設の充実	(参考)運動やスポーツに取り組んでいる市民の割合		目標値	52.3	52.5	52.7	52.9	53.3	会に向けての機運醸成及び競技会場に決定している芦刈文化体育館の大規模改修工事に着手した。 ・地域資源磨きによる健康・スポーツの拠点づくりとして、小城フットボールセンター(仮称)の整備に着手した。
				%	実績値	49.1	45.9	51.2	42.7	_	
政策4					目標値	74.9	75.5	76.2	76.8	77.5	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大のなかで、健診受診者の健診結果を基としたフォローを行うことで、重症化予防への取り組みを行った。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種を実施した。 ・感染症予防対策の推進として、ロタウイルス感染症(急性胃腸炎)の予防ワクチンを定期予防接種の対象へ追加及び任意
健康・スポーツ	2 保健・医療の充実	①疾病予防対策の推進 ②健康診断・がん検診・健康相談の 実施 ③地域医療の充実	健康な生活を送れていると思う市民の 割合	%	実績値	76.7	72.0	75.0	77.6	82.3	予防接種の助成を実施した。 ・各保健福祉センターの適正な維持管理として、老朽化した設備の更新や施設の補修を行い、令和3年度に牛津保健福祉センターの空調整備に着手した。 ・地域医療の充実を図るため、小城市民病院と多久市立病院を統合し、新公立病院の整備に着手した。(令和7年度開院予
やかで生き がいを感じ るまち					達成率	102.4%	95.4%	98.4%	101.0%	106.2%	定) ・平成30年度より国保制度が見直され、新たに都道府県が財政運営の責任主体として加わり、県内市町が連携しながら安定した財政運営に取り組んでいる。 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に取り組み、相談や訪問事業を行った。
			日的なはって 健徳! アロ窓的 白き		目標値	39.0	39.3	39.8	40.3	40.8	
		①生涯学習環境·活動の充実 ②生涯学習の地域への還元	目的を持って、継続して自発的、自主 的に生涯学習に取り組んでいる市民の 割合	%	実績値	40.5	36.6	36.1	29.2	31.7	・平成29年度に「第2次小城市生涯学習推進計画」(計画期間:平成30年度~令和4年度)を策定した。 ・年々多様化する市民の学習ニーズを的確に把握しながら、一人一人が自発的に学習活動を行うための環境づくりとして、
					達成率	103.8%	93.1%	91%	72.5%	77.7%	験講座等独自事業に取り組んだ。(スマホなんでも相談事業の実施) E涯学習環境の充実を図るため、老朽化が進む牛津公民館の空調を整備した。
			文化人財バンクの派遣件数		目標値	260	262	265	267	270	・小城市文化連盟が取り組んでいる「文化人財バンク」制度と連携しながら活発に活動したことで、人や社会との結びつきにより地域社会の活性化につながった。 ・・令和2年度に「第三次小城市子どもの読書推進計画」(計画期間:令和3年度~令和7年度)を策定した。
					実績値	240	336	423	47	194	・家読(うちどく)の推進を掲げ、市内の読み聞かせグループと協働により普及活動に取り組んだ。令和4年1月には「うちどくフェスティバルin小城」を開催した。
					達成率	92.3%	128.2%	159.6%	17.6%	71.9%	
	1 地域福祉の充実	①地域福祉の情報提供と相談支援 体制の充実 ②生活保護制度の適切な運営 ③地域住民による見守り体制の充 実 ④国民皆保険の維持	安心して生活できていると思う市民の		目標値	73.5	73.9	74.4	74.9	75.3	・生活困窮者支援として実施している自立相談支援事業においては、平成29年度より社会福祉協議会に委託し、「小城市生活自立支援センター」を設置して、相談支援体制の強化を図った。 ・買い物支援事業として、毎年、買い物協力店の確認・更新を行い、買い物支援協力店チラシを作成・配布した。 ・「生活保護費支給事務」、「犯罪被害者等支援事業」、「見守り支援事業」などの経済的・精神的な支援を継続しつつ、新型
					実績値	78.0	75.9	75.6	76.1		コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮する市民に対して、「新型コロナウイルス感染症生活自立支援金支給事業」「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業」などの事業を展開することにより、市民の安心した生活の向 上を図った。 令和3年度に「第4次小城市地域福祉計画」(計画期間:令和4年度~令和8年度)を策定した。
					達成率	106.1%	102.7%	101.6%	101.6%	106.6%	・令和元年及び令和3年豪雨による住家家屋の被災者に対し、災害見舞金を支給した。 ・平成30年度より国保制度が見直され、新たに都道府県が財政運営の責任主体として加わり、県内市町が連携しながら安定した財政運営に取り組んでいる。
政策5					目標値	56.5	57.3	58.1	58.9	59.7	
高齢者・福祉			生きがいを持って自立した生活ができている高齢者(65歳以上)の割合	%	実績値	63.5	56.1	62.4	60.1	60.7	・地域包括ケアシステムの構築に向け、体制・機能強化を図るため、平成30年度に「小城市直営地域包括支援センター(おたっしゃ本舗小城)」を設置した。 ・介護予防につなげるため、住民主体の通いの場である「いきいき百歳体操」を推進した。
みんなでさ	2 高齢者福祉・介護の充	①介護予防・生活支援の充実			達成率	112.4%	97.9%	107.4%	102.0%	101.7%	・高齢者の困りごとを元気な高齢者等が支える仕組みづくりのために協議体で話し合い、令和元年度に「支えあいセンター」 を立ち上げるなど生活支援体制整備事業を推進した。
さえあうや	美	②生きがいづくりの促進	- LA + 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		目標値	33.0	33.3	33.6	33.8		・認知症施策として、オレンジサロン(若年性対応型サロン含む)を開設し、オレンジカフェと共に認知症の予防と早期発見に取り組んだ。
200.49			高齢者福祉・介護サービスが充実して いると思う市民の割合	%	実績値	33.8	35.8	34.8	35.1	41.7	・高齢者虐待の早期発見・早期対応に努め、高齢者の権利擁護を図った。 ・令和2年度に「小城市高齢者福祉計画」(計画期間:令和3年度~令和5年度)を策定した。
					達成率	102.4%	107.5%	103.6%	103.8%		
			<b>社 △ 全 ho l マレフ 陸 上心 、セ ○ 中   △</b>	0/	目標値	67.2	67.5	67.8	68.1	68.4	・ 障がい者の日常生活及び社会生活の総合的な支援を図るため、適切な障害福祉サービスにつながるよう支援を行った。
		①在宅障がい者への生活支援の充	社会参加している障がい者の割合	%	実績値	67.3 100.1%	50.0 74.1%	69.7 102.8%	80.5 118.2%	79.0	・障がい者やその家族に対し、一般相談から専門的相談、虐待などの個別ケースまで多様化・複雑化するニーズに対応できるよう、「小城・多久障害者相談支援センター」との連携に努めた。
	3 障がい者福祉の充実	実 ②就労支援の充実 ③階がい考の地域活動支援			目標値	54.3	54.6	54.9	55.2	55.5	・「地域生活支援拠点等整備事業」として、障がい者の支援をする家族等に何かあった時、地域の施設へ緊急的に短期入所ができるよう施設・事業所へ働きかけを行い、支援体制を整えた(小城・多久ほっとネット)。 ・障害者施設の販路拡大や工賃向上につながるよう「小城市障がい者就労施設等優先調達方針」に沿って支援を行った。
			障害福祉サービスが充実していると思う障がい者の割合		実績値	46.0	50.0	77.7	81.6	82.0	・障害者施設の販路拡大や工資向上につなかるよう「小城市障かい者就労施設寺懐先調達方針」に沿って文接を行った。 ・令和2年度に「第6期小城市障がい福祉計画及び第2期小城市障がい児福祉計画」(計画期間:令和3年度~令和5年度) を策定した。
					達成率	84.7%	91.6%	141.5%	147.8%	147.7%	

政策	施 策	基本事業	成果指標	単位	数値区分	29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度	前期計画期間(平成29年度~令和3年度)の主な取組
					目標値	92.2	92.3	92.4	92.5	92.6	
			人権侵害や差別をしないようにしたい と思う市民の割合	%	実績値	90.7	91.3	92.5	91.9	91.8	
			C.G. 7 (1) 24 27 HT H		達成率	98.4%	98.9%	100.1%	99.4%	99.1%	・今もなお存在する同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人などに対する偏見や差別、さらにはインター ネットを媒介とした人権問題やLGBTQ+、犯罪被害者等に関する新たな人権問題に対応するため、令和3年度に「人権教
	<b>,</b> じんけん尊重社会の確	 ①じんけん教育・啓発の推進	この1年間に人権侵害を受けたと思う市民の割合		目標値	12.0	12.0	11.5	11.5	11.0	育・啓発基本方針」の改訂を行った。 ・・人権教育・啓発活動の推進のため、講演会・映画会などのイベントや「じんけんふれいあいセミナー」の開催、出前講座・パ
政策5	4 <u>立</u>	②人権相談の充実		%	実績値	9.8	12.4	11.0	10.6	11.4	ネル展を実施した。
高齢者∙福					達成率	122.4%	96.8%	104.5%	108.5%	96.5%	・人権相談については、毎週火曜日、人権擁護委員による相談を実施した。また、法務局が実施している「みんなの人権110番」「女性の人権ホットライン」「子どもの人権SOSミニレター」等について、ホームページや市報を通じて情報提供を行った。
祉			(参考)講演会、研修会、出前講座参加	加人	目標値	3,600	3,640	3,680	3,700	3,740	
みんなでさ			者数		実績値	3,322	3,486	3,235	826		
さえあうや さしいまち			性別によって役割を固定する考え方		目標値	58.0	60.0	62.0	64.0	65.0	前期基本計画期間(平成29年度~令和3年度)中、事業所に対して女性の活躍の視点からワーク・ライフ・バランスやハラ メメント防止に関するチラシを作成し情報提供を行い、働き方改革を促す取り組みを行った。
		 ①男女共同参画に対する理解の促	(夫は外で働き、妻は家庭を守るべき) に反対する市民の割合	%	実績値	58.6	58.7	60.0	70.1	70.1	
	5 男女共同参画の推進	進 ②様々な場・機会での男女共同参			達成率	101.0%	97.8%	96.8%	109.5%	107.8%	・市の政策や施策、方針決定の場である審議会や委員会の所管部署へ女性の積極的な登用を推進し、審議会等における
		画の推進	<b>東洋人等におけても他の名画</b> 変	%	日標値 実績値	32.0 30.2	33.0	33.5	34.0	35.0	・男女共同参画社会の実現に向けて、令和3年度に「第3次小城市男女共同参画プラン」(計画期間:令和4年度~令和8年度)を策定した。
			審議会等における女性の参画率	9/0	達成率	94.4%	31.3 94.8%	30.6 91.3%	31.9 93.8%	99.4%	度)を末定した。
					连风华	94.4%	94.6%	91.3%	93.6%	99.4%	
					目標値	83.4	83.6	83.8	84.0	84.2	  ・子育て支援に係る事業として、「未熟児養育医療事業」、「児童扶養手当支給事業」、「子どもの医療費助成事業」、「児童手
	1 子育て支援の充実	①子育て関連情報の提供と相談支援体制の充実 ②子どもの安全な環境づくりの推進	安心して子育てができるまちと思う市 民の割合		実績値	83.1	81.6	84.7	84.5	85.6	当」、「ひとり親家庭等医療費助成事業」などの経済的な支援を継続しながら、「相談事業」や「子育て相互支援事業(ファミリーサポート)」などの子育てや育児の負担軽減を図る事業を展開した。
					夫棋他	83.1	81.0	84.7	84.5	85.0	・令和元年度に「第2期小城市子ども・子育て支援事業計画」(計画期間:令和2年度~令和6年度)を策定した。 ・令和2年度に市内に病児・病後児保育施設が設立され、保護者の仕事と生活の両立の支援に繋がった。
					達成率	99.6%	97.6%	101.1%	100.6%	101.7%	▶・令和2年4月に子育て世帯包括支援センターを設置し、妊娠中から出産まで切れ目ない支援をすることで健全な出産・育児
											につなげた。 ・令和2年度より小城市給付型育英資金の給付を開始した。
			安心して子どもを産むことができるまちと思う市民の割合	· %	目標値	81.8	82.2	82.6	83.0	83.4	・特別定額給付金の給付対象とならない新生児の家庭を応援するため、「新生児特別定額給付金」を支給した。 ・コロナ禍における子育て世帯を支援する取組として、「子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯・その他世帯)」や
											「子育て世帯への臨時特別給付金」を支給した。 ・子どもの安全な環境づくりとして、要保護児童対策地域協議会の関係機関と情報を連携し、虐待防止や早期発見に取り組
					実績値	82.1	81.4	82.8	82.0	81.3	んできた。また、小学生、保護者、教諭等に対して暴力防止プログラムを実施した。 ・放課後児童クラブについては、開設時間の延長や利用対象児童の拡大及びクラブの増設等を行い、待機児童の解消を
					達成率	100.4%	99.0%	100.2%	98.8%	97.5%	図った。
			進路希望達成率	%	目標値	86.0	86.5	87.0	87.5	88.0	
政策6					実績値	82.2	85.7	89.3	87.2	91.3	・学校給食センター(仮称)改築事業(平成31年度~令和6年度予定)に着手した。
子育て・教 育					達成率	95.6%	99.1%	102.6%	99.7%		・市内小中学校の全ての普通教室及び市内幼稚園2箇所に空調設備を整備した。 ・市内小中学校へICT機器等の環境整備を行い、ICTの利活用等による学力向上に努めた。
			全国体力調査体力合計点	点	目標値実績値	46.6 47.3	46.6	46.7 44.9	46.7	45.1	・学校教育については、「第2次小城市教育振興基本計画」(計画期間:平成29年度~令和3年度)に基づき、学力向上や心の教育(道徳心・郷土愛など)、バランスのとれた体づくりの充実などに取り組んだ。
子どもが自 分らしく笑			※R2の実績値については、未実施のためR1の実績を記載している。		達成率	101.5%	100.2%	96.1%		96.4%	・令和3年度に「第3次小城市教育振興基本計画」(計画期間:令和4年度~令和7年度)を策定した。 ・コロナ禍における感染症対策として、スクール・サポート・スタッフを配置することにより教師の業務負担の軽減を図った。
顔で育って		①施設・設備環境の整備			目標値	95.4	95.6	95.8	96.0		」・子ども支援センターにおける相談業務(面談・訪問相談・個別検査・電話相談)を実施した。 ┃・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図るための緊急的措置として実施された学校就学援助特別給付金を支給
いけるまち	2 学校教育、幼児教育・	②学校教育の推進 ③子どもたちの体づくり	豊かな心を持つ子どもの割合	%	実績値	93.4	94.6	94.3	93.3	97.0	した。
	2 保育の充実	④相談·支援体制の充実 ⑤幼児教育·保育の推進			達成率	97.9%	99.0%	98.4%	97.2%		・幼児教育・保育の充実については、令和2年に策定された「小城市子ども・子育て支援事業計画」(計画期間:令和2年度~ 令和6年度)に基づき、基本的生活習慣を身につけるため、保護者のニーズに応えることにより幼児教育・保育の充実を図っ
					目標値	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	<u>1</u>
			基本的な生活習慣(早寝・早起き)を実 践している就学前の子どもの割合	%	実績値	71.6	69.7	70.3	70.5		整備事業等により施設整備や運営支援を行い、認可保育所1園、小規模保育施設2施設及び事業所内保育施設1施設が
					達成率	102.3%	99.6%	100.4%	100.7%	101.7%	新しく誕生するとともに、公立保育園2園の民営化や公立幼稚園を認定こども園とし、待機児童の解消を図った。  ・市内私立保育園5箇所に、保育に関する計画・記録や保護者との連絡、子どもの登降園管理等の業務のICT化のために必要し、第4年に関する計画・記録や保護者との連絡、子どもの登降園管理等の業務のICT化のために必要し、第4年に対する場合に対する場合に対する場合に対する。
					目標値	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	要な保育士支援システムの導入に係る費用の一部を補助することにより、業務の負担軽減を図り、保育士の確保に努めた。 ・令和元年10月より幼児教育・保育の無償化を実施し、3歳から5歳までの子ども及び住民税非課税世帯の0歳から2歳まで
			基本的な生活習慣(朝ごはん)を実践している就学前の子どもの割合	%	実績値	97.7	96.7	96.5	97.4	96.3	の子どもを持つ保護者の経済的負担の軽減を図った。
			している水子別の丁ともの割ら		達成率	100.7%	99.7%	99.5%	100.4%	99.3%	
					目標値	22.3	22.5	23.0	23.5	24.0	・「第2次小城市生涯学習推進計画」(計画期間:平成30年度~令和4年度)に基づき、学校・家庭・地域の連携・協働体制と
		(1)青少年健全育成環境づくり	地域との関わりの中で、子どもたちが								して、市青少年育成市民会議が中心となって関係機関や団体とのネットワーク強化に努め、青色防犯パトロールや子ども 110番の家運動など子どもの見守り活動を継続して実施した。
	3 青少年の健全育成	②青少年のための地域活動の推進	心身ともに健やかにたくましく成長して いると思う市民の割合		実績値	23.8	23.4	23.9	23.6	22.4	・各地区では地域住民主体での「ながら見守り」や「子どもインターネット利用に関するリーフレット」の作成など自主的な取組 体制が構築された。
					達成率	106.7%	104.0%	103.9%	100.4%	93.3%	・放課後子ども教室事業をはじめ、体験・交流活動についても、感染防止対策を講じながら関係機関・団体と連携し、事業を 実施した。

政策	施策	基本事業	#・前期計画期間の主な取組内容) 成果指標	単位	数値区分	29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度	前期計画期間(平成29年度~令和3年度)の主な取組
					目標値	4,900	4,930	4,930	4,950	4,950	
	辰怀未の振典	①農業基盤整備の推進と経営の安 定強化 ②就農者に対する支援 ③森林環境の保全の推進	農業世帯の平均農業収入	千円	実績値	5,043	5,256	5,471	4,738	5,864	・ ・農業基盤整備の推進と経営の安定強化のため、ハウス等の施設・機械の導入に対する補助、暗渠排水・水路整備を行っ
					達成率	102.9%	106.6%	111.0%	95.7%	118.5%	<b>'1</b> +_
			間伐を実施した面積		目標値	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	・赤牡組会と連携し、下川川、関係第の赤牡敷構な実施してきた。今和2年度からは赤牡理接達与殺な活用した「赤牡経党等
				ha	実績値	26.4	25.6	19.6	13.0	15.6	・令和2年度に「小城市森林整備計画」(計画期間:令和3年度~令和12年度)を策定した。
					達成率	105.7%	102.4%	78.4%	52.0%	62.4%	
政策7 産業•雇用					目標値	23,860	24,266	24,916	25,326	25,988	・市営芦刈漁港の浚渫・修繕を行い、作業の安全・省力化を図った。 漁場環境改善のための補助を行い、生産する海苔の品質の維持・向上に努めた。
地域の資源		(*) 'A *									
を活かし企 業も市民も	2 水産業の振興	①漁業生産基盤の充実 ②担い手の育成と支援	1漁家あたりの漁業出荷額	千円	実績値	28,300	30,906	30,768	24,322	26,152	・県営漁港整備、港湾整備事業の分担金を漁協とともに負担し、作業の安全、省力化を図った。 ・漁協芦刈支所女性部、青年部に補助し、活動を支援した。 ・佐賀県高等水産講習所の漁協芦刈支所からの受講生に対し、佐賀県漁業研修推進協議会の負担金を負担し、後継者育
元気なま					達成率	118.6%	127.4%	123.5%	96.0%	100.6%	成の支援を行った。
			古米ゴナ1   のナ   十口だの-H 2 fe		目標値	310	313	316	319	322	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	2 充工業の振翔	①優良企業の立地の促進 ②商品のPRの強化	1事業所あたりの法人市民税の課税額	+14		295	317	276	208	232	完成予定) ・ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)の返礼品として市の特産物などを活用し、市内事業者の売上増及び対外的なPRに努
	3 尚工業の振興	③関係団体と連携した経営支援 ④商店街の活性化			達成率目標値	95.2% 2,800	101.3% 2,850	87.2% 2.880	65.2% 2,900		めた。
			(参考)製造品出荷額	千万円	実績値	2,699	3,343	3.040	4,146		新空コロデリイルス窓架流行朔から拡入朔にかけては、商工業振典を停滞させないため、国の交付金を活用し、飲食業文長や応援券交付による購買機会の拡充等を行い、商工業の振興に努めた。
	多様な文化の理解と地 <sup>1</sup> 域間交流の推進				日標値	50.0	51.0	52.0	54.0	55.0	
			多様な文化を理解することの必要性を 感じる市民の割合	%	実績値	50.9	46.7	49.9	49.8	48.8	
					達成率	101.8%	91.6%	96.0%	92.2%		・国際交流事業として、平成28年度から引き続き中国海鹽県と小城市の子どもたちの作品交流を行い、公共施設・学校で展示することで多文化への理解を深める活動を行った。
			主体的に地域間交流活動に取り組んだ市民の割合		目標値	51.0	51.5	52.0	52.5		・令和3年度に「さが国際フェスタ」を佐賀県国際交流協会と共催で開催し、異文化への理解を深めてもらうきっかけづくりを行った。
政策8 地域活性化				%	実績値	52.5	46.5	47.9	34.6	38.9	・都市間交流事業として、平成30年度に千葉市で開催された千葉氏サミット、令和3年度にはオンラインで開催された千葉氏サミット・千葉氏子どもサミットに参加し、千葉氏関係都市と交流を深めた。
幅広い交流			に印氏の割占		達成率	102.9%	90.3%	92.1%	65.9%	73.4%	
を深めにぎわいのある											
まち					目標値	35.0	36.0	37.0	38.0	40.0	・地域課題の解決と地域活性化に向けた取り組みを行うための組織の立上げを支援し、平成30年6月に「三里まちづくり協議会」が設立された。
	。協働によるまちづくりの		まちづくり活動に参加している市民の		D/#/+	00.4	00.4	07.0	00.0		・・平成30年10月に「協働によるまちづくり検討委員会」から、今後のまちづくりの方向性についての提言を受け、「住民主体のまちづくり」に向けた機運の醸成を図っている。
	推進		割合	%	実績値	38.4	36.4	37.9	26.3	32.2	・市民と地元企業が「共創」し新しいお土産品を開発するため、令和2年度に実施したリビングラボプロジェクト第1弾で3つの 新商品が販売に至った。
					達成率	109.7%	101.1%	102.4%	69.2%	80 5%	・・令和元年度の九州大学地域政策デザイナー養成講座の提言を受け、令和3年度から江里山「たなだ部」の活動が開始された。 ・地方公務員法の改正に伴い令和2年度より、区長の責務が特別職の公務員から有償ボランティアへ変更となった。
					是成十	103.7%	101.170	102.4/0	03.2/0	00.5%	を対しては、大学のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で
			ĎΛ1860114 ι → ι - 88-4 7 1± +5 4 → 5		目標値	70.0	75.0	75.0	75.0	75.0	
			自分が知りたい市に関する情報を容易 に知ることができている市民の割合	%	実績値	59.7	60.5	64.1	66.0	68.0	い、誰もが利用しやすい広報媒体の整備を行った。
-1.45	1 情報発信の充実	①広報媒体を使った情報提供の充 実			達成率	85.3%	80.7%	85.5%	88.0%	90.7%	はノッシュ型での配信を行った。
政策9 観光·広報		②情報管理の推進	市の情報発信に満足している市民の		目標値	75.0	78.0	78.0	78.0	78.0	・・小城市議会中継(ライブ中継・録画中継)を、スマートフォンやタブレット端末で視聴できるよう整備した。 ・「シティプロモーション事業」により、おぎまんがをベースに、VRツアー、動画(おぎぶら、おぎめし)等のコンテンツを作成し、 情報発信を行った。
市民みんな			市の情報発信に満足している市民の割合	%	実績値	72.3	73.5	73.0	74.2		・「テレワーク推進事業」により、電子決裁等に対応できる文書管理システムを導入し、適正な情報管理を推進した。
が観光ガイ ド!ひとが					達成率	96.4%	94.2%	93.6%	95.1%	98.1%	
ひとを呼ぶ まち					目標値	45.4	45.8	46.2	46.6	47.0	・令和2年6月に日本遺産に認定されたシュガーロードにより魅力アップを図るため、"日本ーようかんまつり"に参加し、ブー
6.0		①観光スポット・イベントのPR ②観光資源の磨き上げ	小城市の観光入込客数	万人	実績値	45.8	52.0	46.3	53.3	46.5	「・〒柏Zキの月に日本遺産に認定されたシェガーロードにより魅力プラッを図るため、日本一ようがんようり に参加し、フースを設けシュガーロード物産PRと販売を行った。 「・小城スマートインターチェンジの開通により、福岡圏の観光客誘致に努めるため、観光協会と協力し、福岡のイベント等でス
		③関係団体との連携	※佐賀県観光客動態調査(暦年)の公表年度 の数値(内容は前々年の実績値)を記載		八四尺	70.0	02.0	70.0		40.0	マートインターチェンジのPRを行った。 ・インバウンド対策として、小城駅及び牛津駅にWi-Fi環境整備を行った。(平成30年度整備済)
					達成率	100.9%	113.5%	100.2%	114.4%	98.9%	
		l									

政策	施策	基本事業	成果指標	単位	数値区分	29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度	前期計画期間(平成29年度~令和3年度)の主な取組
					目標値	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	
			災害に対する防災を日頃から意識している市民の割合	%	実績値	79.8	81.4	86.4	86.8	85.7	
					達成率	93.9%	95.8%	101.6%	102.1%	100.8%	
					目標値	25.0	26.0	27.0	28.0	29.0	・出前講座や防災訓練等を実施し、自主防災組織の育成に努めた。
			普段からいざというときの防災の準備 をしている市民の割合	%	実績値	26.6	25.8	34.5	49.1	53.9	・防災リーダー、消防団等と連携した地区防災連絡会を実施し、地区防災マップ等の作成に努めた。 ・防災ハザードマップを更新し市内全戸配布(市内福祉施設等も配布)を行った。
		①自主防災組織の充実			達成率	106.4%	99.2%	127.8%	175.4%	185.9%	・災害時寺の受援体制の構楽の一員として、各種団体寺との災害時応援協定の締結を行った。
	1 防災・減災体制の充実	②防災意識の啓発推進 ③危機管理対策の充実	自主防災組織があるべき組織になっている割合		目標値	38.3	38.9	39.4	40.0	40.6	┣・小城市情報アプリ「OgiOgi」を活用した、災害情報等の発信を開始した。 ┣・新型コロナウイルス感染症が蔓延し、避難所における感染症対策としてサーマルカメラ、パーテーション等の備品の整備に
政策10				%	実績値	37.8	48.1	49.2	48.6	50.3	務め、避難所運営職員の増員を行った。 ・連続した災害発生を受けて、自共公が一体となったソフト、ハード両面による市町間を超えた流域全体での取り組み(流域
安全・安心					達成率	98.7%	123.7%	124.9%	121.5%		・〒和ルキ6月家的で十洋川流域にあいて笹人な饭告が光生したことを支げ、国を事業主体とする、十洋川(二里地区)の班
ひとりひとり の力を合わ			(参考)火災発生件数	件	目標値	10	10	10	10	10	水地整備事業へ着手した。
せて防犯・ 防災安心し					実績値	15	14	16	19	12	
て暮らせる まち			(参考)人的被害件数(死亡•負傷者)	件	目標値	0	0	0	0	0	
40			(9-9/) WINCH I SUITE RIGHT		実績値	0	0	4	2	3	
					目標値	210	205	200	195	190	
			犯罪発生件数	件	実績値	162	151	139	125	154	
	2 防犯体制の充実	①犯罪防止の環境整備 ②防犯意識の普及·啓発 ③消費生活の啓発·相談			達成率	129.6%	135.8%	143.9%	156.0%	123.4%	犯罪被害に遭いにくい、市民が安全安心に暮らせる地域社会づくりとして、地域、事業所等における防犯灯、防犯カメラの 設置に対する支援を行った。また、こども110番の家のぼり旗の設置や市内団体等と連携した青色回転灯装着車でのパト
			青少年の不良行為人数		目標値	68	68	66	66	64	ロール等を実施した。 ・地域安全活動として、自動車、バイク、自転車の盗難防止のための「鍵かけ運動」の啓発と防犯登録の推進を実施した。
					実績値	61	31	19	16	8	・毎月、広報紙での啓発と消費生活相談員による週4日の相談を行い、消費者被害の未然防止に努めた。
					達成率	111.5%	219.4%	347.4%	412.5%	800.0%	